

2013 年度ドクター研究員研究活動実績報告書

ふり 氏 名	おか べ まさ み 岡 部 政 美
(研究テーマ名) ジャワ思想におけるジョクジャカルタ王宮舞踊の位置	
(研究活動実績) 【研究の成果】 上記研究テーマに関し、博士論文の執筆を進めた。研究成果は以下の通り。 (1) 「ジョゲッド・マタラム」と呼ばれるジョクジャカルタ王宮舞踊の思想の根幹について、現地でのインタビュー成果と、2013 年にガジャマダ大学に提出されたばかりの博士論文 2 本の講読を通してまとめた。「ジョゲッド・マタラム」は口承によって伝えられるものであり、現在においても記したものは極めて少ない。その点で、この研究成果は博士論文をまとめる上で大きな意義があった。 (2) ジャワにおいて現在まで人気のある影絵人形の主要な話 (Dewa Ruci の物語) と王宮舞踊の思想の関連を、インタビュー成果と文献講読から明らかにした。両者は「神との統一」という点において共通しており、これは現代インドネシアにおけるジャワ芸術の意義を考察するうえで大きな意義があった。 これらは、それぞれ博士論文の 1 節をさいて記した。 【著書・学術雑誌に掲載された論文等】 都市文化研究 Vol.16 に『ジョクジャカルタらしさ』を模索する文化政策—2008 年のスンドラタリ・フェスティバルから—」が研究ノートとして掲載された。 【フィールド・ワーク】 昨年度から引き続き 5 月末まで、インドネシア・ジョクジャカルタにて現地調査を行った。このうち今年度分の 2014 年 3 月から帰国の 5 月までは、とくにジャワ思想について、ジョクジャカルタ王宮舞踊と関連芸術に関してインタビューを実施した。これらに関するガジャマダ大学に 2013 年に提出されたばかりの博士論文 2 本も収集した。	